

解体前建物で災害時の救助訓練が行われました

当社は、解体前のNDK第一池之端ビル（東京都台東区）を警視庁上野警察署に災害救助訓練の場として提供し、警察の訓練施設では行うことが難しい建物の破壊を伴う実践的な訓練の実施に協力しました。

訓練の想定は、関東地方に台風が接近し河川氾濫の危険が増している中で、震度7の首都直下地震が発生し、さらに堤防が決壊して大規模水害による浸水と地震による建物倒壊の複合災害が発生したというものでした。

航空隊によるリペリングを想定して屋上に現着した機動隊レスキュー部隊による降下訓練や警備犬部隊による被災者の捜索、警察署レスキュー部隊によるエンジンカッター等機材を使用した壁の破壊など様々な訓練が行われました。また、訓練終了後は各部隊による自主訓練の場として活用されました。

なお、訓練に提供した同ビルは今後解体し、賃貸マンションを建設する計画です。

当社はこれからも、地域の災害対応能力強化に向けた取り組みに協力するとともに、鉄道を始めとした我が国の経済や国民生活を支える重要な社会インフラを世の中に提供する使命を果たしてまいります。

（2022年4月15日訓練実施）



訓練の様子



訓練の様子